

■ プログラム ■

13:00～ 開会挨拶 東京大学理事・副学長 保立和夫

13:05～ 緒 言 東京大学産学協創推進本部長 渡部俊也

**第一部 「情」を測る：感情・感覚の計測技術**

13:10～ 講演 1 「心豊かな生活環境実現に向けたストレス・感情のセンシング」  
東京大学大学院新領域創成科学研究科 教授 割澤伸一

13:40～ 講演 2 「匂い計測が拓くヘルスケア：昆虫の超高感度受容器を利用した匂いセンサ開発」  
東京大学先端科学技術研究センター 教授 神崎亮平

14:10～ 講演 3 「感性設計学の射程：デライトデザイン、クロスマーダル期待効果」  
東京大学大学院工学系研究科 准教授 柳澤秀吉

**第二部 「情」を読む：人の知性・感性の解析研究**

14:40～ 講演 4 「人間の知性を解き明かす脳科学」  
東京大学大学院総合文化研究科 教授 酒井邦嘉

15:10～ 講演 5 「<無意識>を科学する：人の認知行動の潜在的過程の分析と活用」  
東京大学先端科学技術研究センター 客員准教授 渡邊克己

15:40～ 講演 6 「<おもてなし>を科学する：  
行動計測と行動観察による客室乗務員の“気づき”的分析」  
東京大学人工物工学研究センター 准教授 原辰徳

16:10～ 休憩 (15分)

**第三部 「情」に報いる：感性に働きかける技術・システム**

16:25～ 講演 7 「感性に基づく新しいビジュアルデザインの考え方：  
心理的側面を重視した商業施設の計画・設計」  
東京大学大学院工学系研究科 教授 平手小太郎

16:55～ 講演 8 「知覚とマーケティング」  
東京大学大学院経済学研究科 教授 阿部 誠

17:25～ 講演 9 「感覚と情動の科学技術」  
東京大学大学院情報理工学系研究科 教授 廣瀬通孝

17:55～ 閉会挨拶 東京大学産学協創推進本部イノベーション推進部長 各務茂夫

司会 ■ 東京大学産学協創推進本部 Proprius21 プログラムオフィサー 阿部祐子

人の感性を科学する

# 情動

**2016年5月13日(金)**

講演会

13:00～18:00

交流会(意見交換会)

18:15～20:00

フォーラム ■ 東京大学 福武ホール地下2階 福武ラーニングシアター

交流会 ■ 東京大学 福武ホール地下2階 ホワイエ

▼ 詳しくは裏面をご覧ください ▼

第26回  
科学技術交流フォーラム

# 情動

—人の感性を科学する—

## ■ 開催趣旨 ■

科学技術交流フォーラムは、東京大学産学連携協議会会員企業等を対象として、東京大学研究者が「知」の発信を行う「産学出会いの場」です。今回の第26回フォーラムでは「情動—人の感性を科学する—」をテーマとし、人の感性を対象とした学際的・文理融合型研究とその応用可能性について発表・意見交換を行いたいと考えております。

従来、人の感情・感覚は主観的なものであり、科学的な研究対象にはなり難いとされてきました。しかし、近年の脳科学・心理学研究、微細・高感度センシングやビッグデータ収集・処理に係る技術、モバイル端末・計測デバイスなどの目覚ましい進展によって、感情・感覚の計測、知性・感性の科学的分析も可能となりつつあります。これらの研究成果を活かし、その時々の感情・感覚に応じた情報提供や環境対応についても具体的に検討できる段階となっています。

このような個々人の情動にきめ細かく対応する製品・サービス、それを実現する科学技術への社会的関心は高まっており、精神医療・健康分野のみでなく、生活における快適性や楽しさを高める技術としての応用が期待されています。例えば、居住・移動・労働環境の向上、IoTへの応用、マーケティング・販売促進への活用など、多様な展開が想定されます。

今回の科学技術交流フォーラムは、脳科学・心理学・工学・情報科学を始め幅広い分野における関連研究の紹介を通して、新たな社会価値創出のための産学協働を提案するものです。本フォーラムを契機として、具体的な連携に向けた議論が展開され、社会イノベーションに向けて共に歩みを進められることを期待します。

- 主 催 ■ 東京大学産学協創推進本部  
参 加 定 員 ■ 200名／事前申込制(先着順)  
参 加 費 ■ フォーラム：無料／交流会：3000円  
申 込 締 切 ■ 5月10日(火)  
申込&問合せ ■ 東京大学産学協創推進本部ホームページからお願いします。  
URL <http://www.ducr.u-tokyo.ac.jp/jp/event/forum/index.html>

